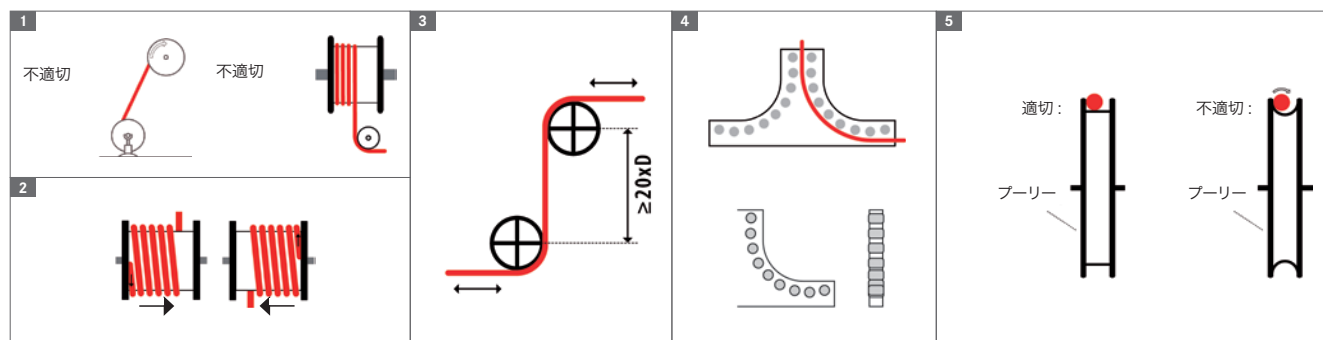


ÖLFLEX® CRANE NSHTÖU、ÖLFLEX® CRANE VS (N)SHTÖU および ÖLFLEX® CRANE PUR



1. デリバリードラムはできる限り設置場所の近くに移動してください。ケーブルドラムは不必要に転がさないでください。ドラムを直接システムに移動できない場合は、ガイドプーリーを使用してドラムからケーブルを繰り出します。引綱やケーブルグリップも使用してください。
2. ケーブルは、ケーブルストランドや巻き出し機を使用して、上側からのみ繰り出せます。この場合、ケーブルをまっすぐに伸ばす必要もあります。ケーブルのたわみや、尖った角の上で引きすることがないようにしてください。この作業中に、ケーブル温度が +5 °C を下回らないようにしてください (LAPP の推奨)。
3. 設置前にケーブル全体を引き延ばします。デリバリードラムから装置側ドラムに直接ケーブルを巻き取らないでください。設置の際には、ケーブルが「S」字に曲がったり、たわんだりしないようにしてください。ケーブルを装置側ドラムに巻き取る際に、ねじれがないようにしてください。同様に、ケーブルをフィードイン位置に接続して固定する際も、ねじれがないようにしてください (図 1)。
4. 巻き取り可能な ÖLFLEX® CRANE ケーブルの線心層構造は「S」字線心撚線デザインです。そのため、図 2 のように、ドラム本体に沿ったケーブルのフィードイン位置に応じて、ケーブルの最初の層をドラムに正しい方向で巻き取ることを推奨します。これに従わない場合、線心が破損する可能性があります。
5. 動作中にフィードイン位置を通り越す場合、適切な径の引き出し保護ドラムを移動経路の下に使用してください。少なくともケーブルを 1 ~ 2 回このドラムに巻きつけて、張力を均等に分散させてください。指定された半径のたわみファネルをドラムの上に使用します。
6. ケーブルをフィードインポイントに接続するには、ケーブルに適したストレインリリーフを保証するために、十分な大きさのクランプまたはケーブル支持グリップを常に使用する必要があります。固定場所とドラムの間の空間は少なくとも 40 x D 必要です。
7. ケーブルを完全に繰り出す場合、ストレインリリーフを提供するために装置側ドラムに少なくともケーブルの 2 巻きを残してください。
8. ÖLFLEX® CRANE NSHTÖU の曲げ直径は、外径が 21.5 mm までのケーブルの場合はケーブル外径の 10 倍以上、それ以上の外径の場合は 12.5 倍以上になるようにしてください。ÖLFLEX® CRANE VS (N)SHTÖU および ÖLFLEX® CRANE PUR の曲げ直径は、ケーブル外径の 15 倍以上になるようにしてください。関連する最小曲げ半径は、対応するカタログページと製品データシートの両方に掲載されています。
9. 動作中のケーブルの「S」字曲げは避けてください。ただし、やむを得ない場合は、たわみプーリー軸の間の間隔を、ケーブル外径が 21.5 mm まではケーブル外径の 20 倍以上、それ以上の外径の場合は 25 倍以上設けるようにしてください。このアプリケーションに最適なケーブルは、セクションテーブル A3-2 に掲載されています (図 3)。
10. ケーブル ÖLFLEX® CRANE VS (N)SHTÖU および ÖLFLEX® CRANE PUR を設置および動作させる場合、統合される支持材に基づいて、各直径におけるケーブルの最大引張荷重を遵守する必要があります (カタログの製品ページを参照)。外径が大きいケーブル (約 21.5 mm 以上) の場合、方向を変更する場合は、ガイドプーリーを使用してアウターシースでの摩擦を最小限に抑えることを推奨します (図 4)。
11. ケーブルがねじれないようにするには、プーリーの内部接触面を凹型にしないようにします。ケーブルの引き回しをスムーズに行うには、ガイドグループの内部幅をケーブル外径の 10% 以上にするようにします (図 5)。
12. これらのケーブルは、VDE 0250 および VDE 0298-3 (使用 / 設置) に規定される要件を満たします。規定される要件を超える負荷を与えると、ケーブルの耐用年数が短くなります。